

令和6年度 第5回リフォームWG 議事要旨

I. 日 時：2024 (R6) 年 10 月 10 日 (木) 10:30~12:00

II. 場 所：(一社)日本木造住宅産業協会 オンライン (ZOOM) 併用開催 (6階会議室)

III. 出席者：(敬称略、順不同、※印は WEB 参加)： 下線は欠席リーダー：池田 (ミサホーム)、メンバー：秋本 (住友林業)、中藤 (ホーテック)、※杉山 (ホーテック)、※彦坂 (サウ住宅)、※久野 (ニチハ)、遠藤 (BX 緑シシ)、澁谷 (YKK AP)、※池田 (旭ファイバーグラス)、落合 (小田急ハウジング)、※熊谷 (住友林業ホームテック)、小野 (AQ Group)、内山 (エースディ)、貫戸 (タカ)、吉川 (ハッピコ)、※小寺 (エスケー化研)オブザーバー：佐々木 (住宅保証機構)

事務局：鈴木、松澤 (木住協)

(出席者 10 名)

【報告・議事事項】

1. 前回議事録の確認 (資料1)

事務局にて読み上げ。修正意見無し。

2. 令和6年度既存住宅状況調査技術者講習申込状況(9月末) (資料2)

申込み及び、合格状況

	申込	合格	合格率
新規	20 件	20 件	100.0%
更新	51 件	50 件	98.0%
合計	71 件	70 件	98.6%

申し込みは 152 件、月平均 20 件ぐらいで推移していますが、本来更新する
3 年前の新規の方は 533 名なので、更新の方が、まだまだ少ない状態。

3. リフォーム版 施工管理チェックポイントマニュアルについて

(内山委員)

各社様の御協力のおかげで、指摘事項の修正を完了いたしました。

現在、ほぼ完成に近いところまでできました。

(久野委員)

P30 のFRP防水の施工ポイント

バルコニーの下部が、室内の場合は屋根とみなされて防火構造とあるが、
防火性能のほうが良いのではないかと。

→ 「防火性能」に訂正

(内山委員)

- ・池田リーダーに内容確認後、製本作業へ
- ・納期は、2 週間ぐらいかかる
- ・10 月末～11 月初旬完成

(秋本委員長)

- ・セミナー及び、動画は、新築マニュアル作成時の業社様に聞いて同じようにやれるか、確認の後、検討（ジャパンホームシールド様等）
- ・完成したマニュアルは、1 種正会員には無料配布（約 450 社弱）
- ・販売価格は、新築マニュアル会員 1100 円、一般 1650 円を参考にページ数も考慮し、決定

6. 断熱・耐震リフォームについての各社アンケート

（詳細は別紙資料参照）

(小田急ハウジング)

- ・人員不足により、苦勞している

(彦坂委員)

- ・断熱 → 窓のリフォームが多い
- ・耐震 → 地震や南海トラフの話題の時は、問い合わせが増えている。
内側から、壁を補強する「かべつよし」「TRCダンパー」等を実施

(熊谷委員)

- ・断熱 → 部分改修した場合の断熱リフォームの評価が難しい。
また、差別化も難しい
部分改修での、気密の上り過ぎる問題もある
- ・耐震 → ケミカルアンカーを認める行政と認めない行政がある。
オリジナル工法等、提案している。

(杉山委員)

- ・断熱 → 窓のリフォームが多い
- ・耐震 → 件数少ない。

断熱、耐震リフォームとも顧客用説明ツールが欲しい

(ミサワホーム)

- ・断熱 → メリットをお客様に示す方法、周知する方法
- ・耐震 → 効果的な耐震設計マニュアルづくり

(池田委員)

- ・断熱リフォーム工事の、施工前・後の効果をどう示すかが難しい
- ・サーモカメラ等での、ビジュアル的なものが分かりやすい。

(秋本委員長)

- ・全体的には断熱リフォームの実績が各社多い。
- ・お客様向けの販促ツールの要望が多い
- ・施工マニュアル的なものも付随してできるか、まずは販促的なものを優先
- ・今回の内容を池田リーダーにも報告し、次回、「断熱リフォーム販促ツール作成」の方法論、スケジュール等、検討していく。

以上

【次回 令和6年度 第6回リフォームWG】

令和6年 11月 7日(木) 10:30~12:00 木住協6階会議室+ZOOM 併用